

スポーツ推進本部長の海外出張について

1 出張先

台湾(台北市、新北市)

2 出張期間

令和7年5月15日(木)から18日(日)まで

※ 同行者1名は別途国際会議への出席のため、5月13日(火)に出発

3 出張人数

渡邊スポーツ推進本部長及び同本部職員2名 計3名

4 経費

557,818 円

5 出張の目的

台湾政府教育部及び台北市より招待を受け、「ワールドマスターズゲームズ 2025 開会式」及び「台北国際都市フォーラム」へ出席し、台湾・台北市とのスポーツ交流の促進を図るとともに、各国の国際スポーツ関係者との関係構築及び意見交換を行う。

また、ワールドマスターズゲームズ 2025 の開催現場を視察することで、国際スポーツ大会や幅広い世代を対象としたスポーツ大会の開催・運営の参考とする。

6 本部長の出張先での主な行動と成果

<台北市>

渡邊スポーツ推進本部長は、スポーツや健康増進に関する国際都市間の知見共有と交流促進を目的として開催された「台北国際都市フォーラム」に出席しました。

フォーラム終了後には、台北市長及び台北市スポーツ局長と面会し、招待への謝意を伝え、ワールドマスターズゲームズ 2025 の成功を祈念するとともに、東京 2025 世界陸上及び東京 2025 デフリンピックの開催等について意見を交わしました。



台北市長との面会



台北国際都市フォーラムの様子



○ワールドマスタースゲームズ 2025：関連施設視察

大会関連施設（ア kredィテーションセンター、メディアセンター、エキスポ会場）では、様々な国際スポーツ大会開催の参考とするため、一般来場者向けの様々な競技体験、選手向けサービス、各スポーツ大会 PR ブースなどの運営状況を確認しました。あわせて、歴史的建造物を活用したコンパクトなエキスポ運営や、スポーツ・健康・テクノロジーの融合を紹介する展示、地域での気運醸成の取組についても視察を行いました。



エキスポの様子

○ワールドマスタースゲームズ 2025：開会式

開会式は台北ドームにて開催され、競技別の選手入場や主催者挨拶、プロジェクションマッピングを活用した演出、旗の掲揚、選手宣誓、音楽や舞踊を取り入れたパフォーマンス等を視察しました。

また、開会式前のレセプションでは、多くのスポーツ団体関係者と意見交換を行いました。



国際スポーツ関係者（IPC 会長/副会長）との面会

開会式の様子

<新北市>

○ワールドマスタースゲームズ 2025：競技視察

3×3 バスケットボールの予選リーグ初日にあたる競技会場を視察し、既存の体育館を活用したコンパクトな運営や、市民による日常的なスポーツ実施の様子を視察しました。あわせて、大会運営を担当する現地関係者と意見交換を行いました。

今回の出張全体を通じて得られた知見を、東京 2025 世界陸上や東京 2025 デフリンピックなど、今後の国際大会の運営やおもてなしの向上に活用していきます。



3×3 バスケットボール会場の様子